

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：青島 彰 副会長：仲田 廣志 幹事：大塚 博巳 副幹事：池ノ谷 敏正

第1921回

- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 小泉 克彦君



【2011-2012年度 RIテーマ】

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

カルヤン・パネルジー



【富士山】

写真提供：櫻井龍太君

■ 会長報告

青島 彰君

9月28日のガバナー公式例会訪問に先立ち行われた会長幹事会のなかで積ガバナーから東日本被災地の現地ロータリークラブの現状の報告がありました。クラブ会員の被害は第2520地区月信によると17名の方が亡くなったとのこと。また例会も震災後開催されていないクラブも数クラブあるとのことでした。改めて被災の大きさを感じます。

このような現状のなかで藤枝RCが災害の当事者となった場合はどのように対応するのか、一つの事柄も決まっていない現状があります。団体として最低限の危機管理が求められると思います。いざの場合「どうなる、どうする」をしっかりとイメージをしないと間に合わないと思います。スケジュールと予算が確保できれば今年度中に取り組む必要があるのではと思っています。まだ個人的な意見ですがクラブ管理運営委員会を中心に考慮中です。

■ 理事会報告

大塚 博巳君

- 10・11月プログラムについて承認されました。
- 1月度理事会の変更(2012/1/11 17:00)が承認されました。
- GSE 受入れについて、藤枝南RC 若林直前会長受入れが承認されました。
- 第2620地区大会について、参加者と交通手段が承認されました。
- 職場訪問例会について承認されました。

- 東日本災害支援金の使途について、積ガバナーの考え方に賛成との方針が承認されました。

■ 幹事報告

大塚 博巳君

- 国際ロータリー代2620地区積ガバナーより「公式訪問のお礼文」が届いております。
- 2620地区広報・IT担当より「公共イメージと認知度の向上」の依頼がありました。
- 国際ロータリーより国際大会(バンコク開催)の案内が届いております。
- 国際ロータリーよりロータリーカードの入会申込書が届いております。
- ザ・ロータリアンが届いております。
- 藤枝剣道連盟より

第37回藤枝ロータリー旗争奪少年親善剣道大会開催のお礼文が届いております。

■ 出席報告

小西 啓一君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
32 / 44 72.73%	44 / 44 100%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○河井君 ○杉山君 ○玉木君 ○萩田君
江崎晴君 落合君 後藤君 酒井君
鈴木舜君 仲田晃君 松葉隆君 水野君

(2)メイクアップ者

石間 久雄君(焼津)

■ スマイルBOX

小西 啓一君

- 大変ご無沙汰しております。酒向です。先日の台風にて傷んだマンションの修理を無理なお願いにもかかわらず快く対応して頂きました。青島彰会長、鈴木邦昭さんのロータリーの友情に涙です。感謝です。本当に有難うございました。

酒向 謙次君

- 本日の例会を担当する事となりました。テーブルメイトの皆さんの協力で有意義な会合がもてました。小泉克彦君・鈴木廣利君の両名での報告と卓話で、構成させていただきます、宜しくお願いいたします。

テーブルメイトAリーダー 小西 啓一君

スマイル累計金額 88,380円

■ 委員会報告

石垣 善康君



● ヤンジュロータリークラブ親睦交流会報告

昨年、藤枝市にて行われた、ヤンジュロータリークラブとの親睦交流会の第2弾として、今回は私たち（石垣善康、大長昭子、河井宏文、鈴木邦昭）が、ヤンジュ市を訪問、親睦を深めてまいりました。

：10月8日静岡空港から一路ソウルへ。夜、明洞で結団式を兼ね名物の焼肉を堪能

：10月9日朝6時にヤンジュロータリークラブ会員がホテルまで迎えに来て頂き、ヤンジュ市レイクウッドカントリークラブへ。私たちは2名ごと別の組で、ヤンジュのメンバーとプレーしました。

ヤンジュロータリークラブメンバー元会長、現会長を含め8名参加。

プレー終了後、鳥鍋食堂にて昼食会。ヤンジュメンバー15名参加

その後、ヤンジュ市視察—メンバー経営のビル

見学、著名な書道家表敬訪問、スーパーマーケット見学、足つぼマッサージ店視察体験。

夜、合計25名で、食事会を開催、交流を深めました。

今後も、このような交流を行い、日韓の民間交流を深めるという事で意見が一致いたしました。そのお店から、藤枝から来てくれたという事で、私たちにスペシャル韓牛肉が差し入れ。一次会で解散、ソウルのホテルまで送って頂きました。

：10月10日、終日ソウル市内歴史遺産と市場を視察。

：10月11日帰国

ヤンジュロータリークラブのメンバーは、会長経験者が半数以上出席して頂き、派手でなく、且つ心のこもった歓迎をして頂き、一同感激の訪問でした。



■ テーブルメイトA卓話

小西 啓一君

本日はテーブルメイトA担当の例会日です。

9月9日に会合をもちました、9名中8名のご出席で有意義な時間を持つ事が出来ました。最近

テーブルメイトと横書きの名称ですが、以前は5人組み（隣組を連想）と呼称し親睦を目的とした会合を各家庭で持ち回り開催した事もありました。9日の会合では会員増強委員長の松葉義君、出席・スマイル担当の小西、奉仕プロジェクト委員長の森下君がメンバーにおりましたので、議題を三つに絞り話し合いました。結論を出す事なく自由に意見を出していただきました。

詳細につきましては小泉克彦君よりこれから報告していただきます。時間が余った時は鈴木廣利君に卓話を頂く事となっております。ご期待ください。

小泉 克彦君



テーブルメイトAの会合結果について

日時：9月9日（金）18：00～21：00

場所：白子 奥州屋

出席者：8名（欠席者1名）

司会：小西

書記：小泉

議事内容

①テーブルメイトの趣旨について 小西

（会の進め方）

- ・ いろいろな意見を出す
- ・ 結論を無理に出さない

②新入会員の候補者について

- ・ 目標の4名に対して、新入会員として2名の推薦が会員よりあった。自動車学校、保険関連の事業者の方である。もう一人候補者がいるが、38歳の方で本人がまだ若いので入会には早いと言っている。立派な方なので11月9日に卓話をお願いしている。本人が気持ちよく話ができるよう会員の協力をお願いしたい。6月頃までに入会していただけるよう努力したい。引き続き会員からの推薦をお願いして何とか目標である4名以上の新入会員を確保したい。
- ・ 未充填職種を役員で検討して出したうえで、空

きの職種の会員を入会させる。

- ・ 職業分類表に大分類を入れて見やすくする。参考として、職業分類基準表を活用したらよいのでは（櫻井さん所有）
- ・ クラブに入会してよかったと思えるよう新入会員教育の充実が必要である。
- ・ 元会員の2代目に入会を勧めたらよいのでは。（元父親がいたところに入会することを反発するので難しいのではないかと）
- ・ 同年代の会員が入会依頼に行ったらうまくいくのではないかと。

③例会の出席について

- ・ 食事が終わると帰ってしまう人がいる。定款に例会の60%出席すると定められているので卓話が始まるまでは帰らないでもらいたい。
- ・ 奉仕活動などへの出席により出席率を向上させる。（メイクアップを活用して）
- ・ 分区、地区の出席率については、年度の終わりには、月間で90%以上の出席率を目標としたい。
- ・ 長期欠席者が出席率を下げている。無理に出席依頼をすると退会の恐れがあるので、会員卓話をお願いして出席する機会を作れば良いのではないかと。
- ・ 会社の事務方が会費等を納入しているので本人が入会している意識がないのでは。
- ・ 例会場所をかえるなど、変化させることも必要ではないかと。

④スマイルについて

- ・ 会員一人当たりのスマイルの金額（会費同時徴収分を除く）が年々下がっている。今年度から1回のスマイルの金額を1,000円に下げ、出しやすくしたので積極的な参加をお願いしたい。
- ・ 1回のスマイルの金額1,000円以上が会員に周知されていない。

⑤社会奉仕について

- ・ スポーツの助成をもっと全面的に出る活動をしたら良いのでは。
- ・ スポーツ振興に協力するのはよいが、スポーツ振興が一定のところまで行ったら見直しを行

うべきである。

- ・ 前例を踏襲するのではなく、毎年社会奉仕の対象について社会情勢を踏まえ見直す必要があるのでは。
- ・ スポーツに参加できる子供は恵まれた環境の中にいる。3.11震災をみると、厳しい環境の中にいる子供たちに目を向けるべきである。今後奉仕の対象を考えていかなければならない。
- ・ 応援してもらいたい団体などを公募したらどうか。また、必要とされる奉仕活動を見つけて補助する。
- ・ 例会やイベントを開催して、その中で募金箱を回したら良いのではないか。過去の例会の中でポリオワクチンの募金箱が回ってきたことがあったが、参加しやすい奉仕活動であった。目的を決めて募金をする。
- ・ 社会奉仕についてロータリーが新聞などへ出ることはないが、今後は、マスコミ等を活用してRCを宣伝する必要がある。RCを知らない方もいる。(新聞等による会員募集は絶対にやるべきでない。)
- ・ 奉仕活動支出金 = スマイル収入金と以前は言われていた時代もあった。